

シチュエーションに合わせて
通話新時代を開く

30Kで 会話を楽しむ！

セナから登場した新フラッグシップモデルのインターコム「30K」
新機能となる「セナメッシュネットワーク」による
人数制限から解放され、大人数と自由に繋がることも可能となった
ツーリング中に仲間との会話を楽しむバリエーションが増え
使い勝手が良好なデザインはそのままに
初心者からベテランまで新しい会話の世界を体験できる
ツーリングを楽しむあなたにピッタリな機種を
セナは出会わせてくれるのだ！
イラスト／田中 斉 文／八百山ゆーすけ

Item Information

SENA 30K

価格：4万2552円（シングルバック）
8万1864円（デュアルバック）

Bluetoothに追加して「セナメッシュインターコム」を搭載するインターコム。使いやすい操作性はそのままに、便利な機能をしっかり継承したモデルだ

※通信距離は、使用される環境により変わります



30K同士、誰ともみんな
オープンな会話

公開モード



最大16人、
仲間内の会話

プライベートモード

1.6kmの範囲で
接続台数無制限



インターコム間は最大2
km。5人以上繋げて先
頭から最後尾まで最大
8km

Situation 1

多くの人と一緒に
会話が出来る

網の目のようにインターコム同士を接続する新技術「セナメッシュインターコム」を搭載。まったく新しい概念の接続方式で、30K同士での接続台数の制限なく自動的に繋げる公開モードと、2kmの範囲内で最大16人の仲間と繋がるプライベートモードの使い分けが可能。さらに、仲間が20Sや10S、10U、10Cなど他のBluetoothインターコムを使っている場合でも、30Kと繋がれば、メッシュネットワークに参加することができる。通話の際に、互いに聞き取りできる同時会話人数は6人だ。メッシュネットワークは、メンバーの誰かが圏外になってもグループが分れてしまうことなく、圏内に戻ると自動的に通話に復帰してくれるのだ。

Situation 2

大人数との会話中に
音楽を楽しめる

30Kのオーディオマルチタスク機能は、メッシュインターコムでの会話中に、もうひとつのBluetoothモジュールで、スマートフォンと同時に接続、音楽を聴いたり、ナビアプリの音声案内を聞ける。しかし、Bluetoothインターコムとの会話中には、聞こえなくなってしまう。一方、20SにはBluetoothが2つ備わっているため、Bluetoothインターコム通話中にオーディオマルチタスクが可能だ。30Kを選ぶか、20Sを選ぶかは、自分の使い方を考えて選ぶとピッタリの一台に出会えるだろう。



Situation 4

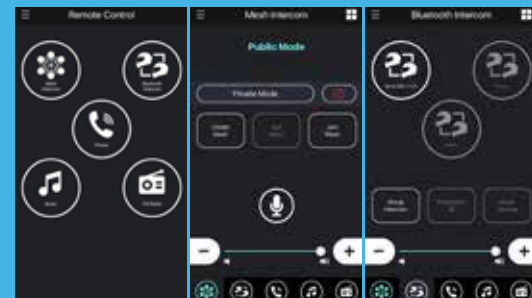
スマホを使って
スマートに
機能設定したい！

スマートフォンアプリを使えば、30Kを視覚的に使いこなすことができる。「SENA 30K Utility」は、FMラジオのメモリーやスピードダイヤルの相手先設定といった30Kの多彩な機能を設定可能。さらに、「セナメッシュインターコム」のパブリックモードや公開モードの切り替えといった走りながら30Kのボタンを使って操作するような機能も、スマホの画面上のボタンで操作ができるようになる。



SENA 30K
Utility

対応機種：
iPhone、Android



メッシュインターコムやBluetoothインターコム、電話、音楽、FMラジオと、30Kの機能を画面上のボタンで操作可能。音量はスライダーを使って、それぞれを直感的に個別設定できる



Situation 3

他社メーカーや
セナの他機種と
会話しながら走りたい

他社のインターコムと会話ができる機能が「ユニバーサルインターコム」だ。この機能を使えばいつも一緒に走る仲間と、お互いのインターコムのメーカーを気にすることなく通話ができる。また、セナの他機種（20S、10シリーズ、SMH5シリーズ、3Sシリーズなど）と機種によるが最大3台まで接続可能だ。さらに「セナメッシュインターコム」に参加させることができ、大勢でインターコム通話ができる。

